

# 歯ッピーにいがた21



新潟市歯科保健年報  
平成27年度

新潟市保健所健康増進課  
〒950-0914 新潟市中央区紫竹山3丁目3番11号

新潟市

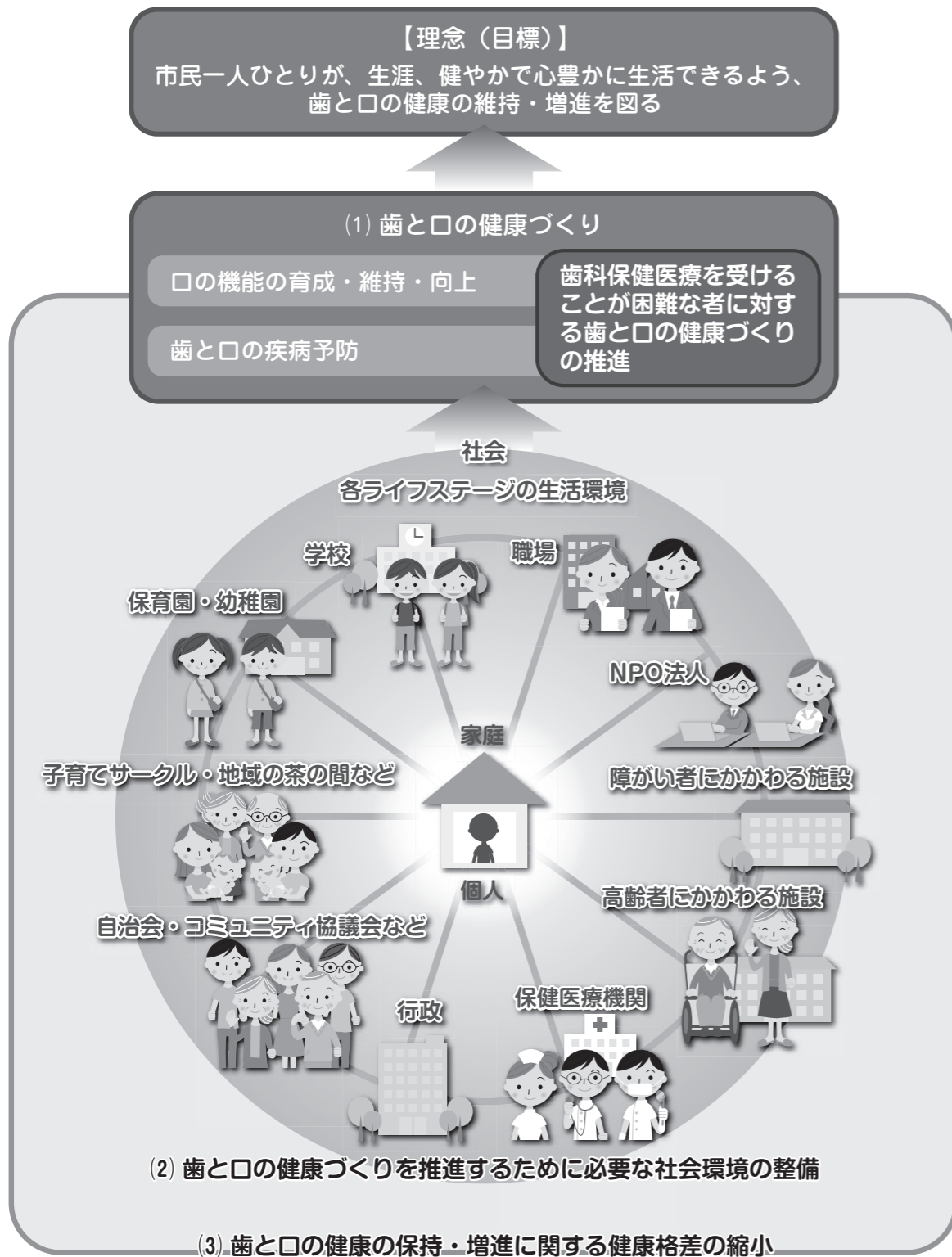
# ◎ 目 次 ◎

1	新潟市生涯歯科保健計画（第四次）	
1-1	計画の概念図	1
1-2	評価指標等一覧	2
2	新潟市の歯科保健の現状	
2-1	小児のむし歯の状況	3
2-1-1	小児の乳歯むし歯の推移	3
2-1-2	平成27年度小児乳歯むし歯の状況	5
2-1-3	小児の永久歯むし歯の推移	6
2-2	児童・生徒の歯科保健の状況	7
2-2-1	児童・生徒の永久歯むし歯の推移	7
2-2-2	児童・生徒の歯肉炎の推移	8
2-2-3	児童・生徒の不正咬合の推移	8
2-3	成人の歯科保健の状況	9
2-3-1	妊婦の歯科疾患状況の推移	9
2-3-2	成人歯科健診の受診状況の推移	9
2-4	新潟市口腔保健福祉センターの利用状況の推移	10
3	統計資料編	
3-1	用語の説明	11
3-2	新潟市の状況（平成27年度）	11
3-2-1	乳歯むし歯の現状	11
3-2-2	永久歯むし歯の現状	16
3-2-3	児童・生徒の歯肉炎及び不正咬合の現状	16
3-2-4	園・学校での歯科保健活動の現状	17
3-2-5	成人歯科保健の現状	18
3-3	国及び県の歯科疾患状況	
3-3-1	平成23年厚生労働省歯科疾患実態調査	20
3-3-2	平成27年度文部科学省学校保健統計調査	20
3-3-3	平成26年度厚生労働省医政局歯科保健課調査	21
3-3-4	平成27年度新潟県小児むし歯有病状況	22
4	新潟市の歯科保健のあゆみ	23

# 1 新潟市生涯歯科保健計画(第四次)

## 計画の概念図

歯と口の健康づくりを進め、市民一人ひとりが健やかで心豊かに生活できることを目指して、様々な歯科保健施策について取り組んでいきます。



## 新潟市生涯歯科保健計画(第四次) 評価指標等一覧

	No	評価指標	平成24年度	平成30年度目標
乳幼児期	1	3歳児でむし歯(乳歯むし歯)がない者の割合 出典:平成24年度3歳児歯科健診事業結果	85.2%	90%以上
	2	フッ化物(フッ素)塗布を定期的に受けている3歳児の割合 出典:3歳児歯科健診聞き取り調査結果	—	実態把握増加
	3	間食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食する習慣を持つ3歳児の割合 出典:平成24年度3歳児歯科健診事業結果	24.5%	20%以下
園児期・学童期	4	6歳児(小学校1年生)でむし歯(永久歯むし歯)がない者の割合 出典:平成24年新潟市学校保健統計より算出	98.3%	98.5%
	5	12歳児(中学校1年生)でむし歯がない者の割合 出典:平成24年新潟市学校保健統計より算出	70.5%	82.1%
	6	12歳児(中学校1年生)の一人平均むし歯本数 出典:平成24年新潟市学校保健統計	0.71本	0.36本
	7	12歳児(中学校1年生)で歯肉に所見が認められる者の割合 出典:平成24年新潟市学校保健統計	20.6%	16.6%
	8	歯間部清掃用具(デンタルフロス等)の使い方を指導している学校数	小学校 — 中学校 —	113校(全校) 57校(全校)
	9	フッ化物(フッ素)洗口実施園・学校数 出典:新潟市歯科保健年報	保育園 24園 幼稚園 34校 小学校 34校	向上 34園 93校
成人期・高齢期	10	40歳で進行した歯周炎を有する者の割合 出典:平成24年度新潟市成人歯科健診事業結果	53.2%	50%以下
	11	【参考値】 6024達成者率 8020達成者率 出典:平成23年県民健康・栄養実態調査結果	71.4% 18.6%	向上
	12	60歳代における咀嚼良好者の割合	—	80%以上
	13	過去1年間に歯科健康診査を受診した者の割合 出典:H25年度新潟市食育・健康づくり市民アンケート調査	40歳代 48.1% 50歳代 48.3%	50%以上 60%以上
	14	歯間部清掃用具を使用している者の割合 出典:H24年度新潟市食育・健康づくり市民アンケート調査	40歳代 48.4% 50歳代 53.2%	55%以上 60%以上
	15	口腔機能の低下のおそれがある者の割合 (二次予防事業対象者のうち「口腔機能の向上」に該当した者の割合) 出典:二次予防事業対象者把握事業結果	55.8%	維持
障がい者・要介護者	16	訪問歯科診療を実施する歯科医院の数 出典:「にいがた医療情報ネット」情報よりカウント	H25年 10月末現在 337医療機関	増加
	17	障がい者診療を実施する歯科医院の数 出典:平成24年度新潟市歯科医師会調査	71医療機関	増加
	18	新潟市口腔保健福祉センターが、市民や施設関係者等からの相談に対応した件数 出典:平成24年度新潟市口腔保健福祉センター年次報告書	117件	140件
	19	新潟市口腔保健福祉センターにおいて障がい者や高齢者にかかわる施設に訪問した件数 出典:平成24年度新潟市口腔保健福祉センター年次報告書	81件	90件

# 2 新潟市の歯科保健の現状

## 2-1 小児むし歯の状況

### 2-1-1 小児の乳歯むし歯の推移

#### (1) 乳幼児のむし歯有病状況

乳幼児期の健康目標として、乳歯むし歯の予防を掲げています。具体的には、1歳6か月児及び3歳児において、むし歯をもつ者の割合（有病者率）の減少を目指しています。

平成27年度の1歳6か月児のむし歯有病者率は横ばいの状況で、3歳児のむし歯有病者率は減少傾向にあります。

表1 1歳6か月児むし歯有病者率の推移

年度（西暦）	年度（和暦）	有病者率（%）
2005	平成17	2.1
2006	平成18	2.1
2007	平成19	1.9
2008	平成20	1.7
2009	平成21	2.2
2010	平成22	1.7
2011	平成23	1.8
2012	平成24	1.8
2013	平成25	1.7
2014	平成26	1.1
2015	平成27	1.8

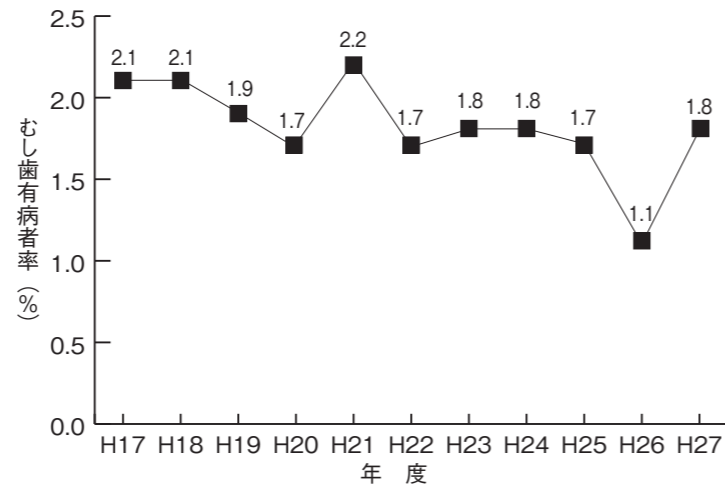


図1 1歳6か月児むし歯有病者率の推移

（平成17年10月～巻地域含む）

表2 3歳児むし歯有病者率の推移

年度（西暦）	年度（和暦）	有病者率（%）
2005	平成17	23.7
2006	平成18	23.9
2007	平成19	22.1
2008	平成20	22.1
2009	平成21	18.8
2010	平成22	17.6
2011	平成23	15.8
2012	平成24	14.8
2013	平成25	13.2
2014	平成26	12.7
2015	平成27	11.3

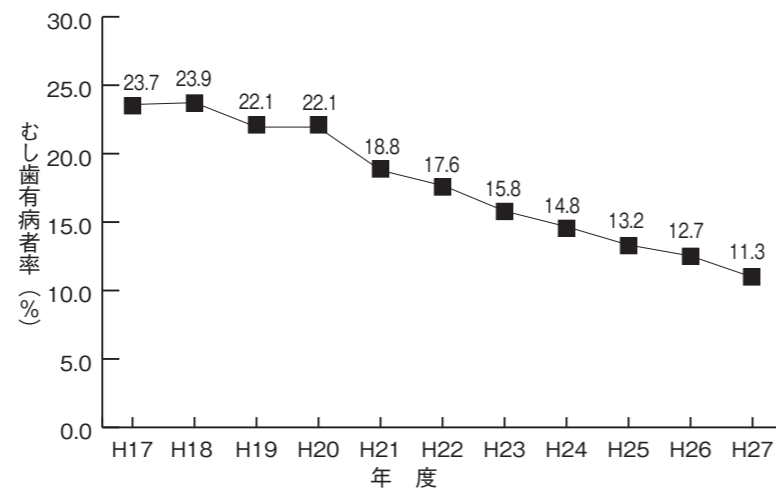


図2 3歳児むし歯有病者率の推移

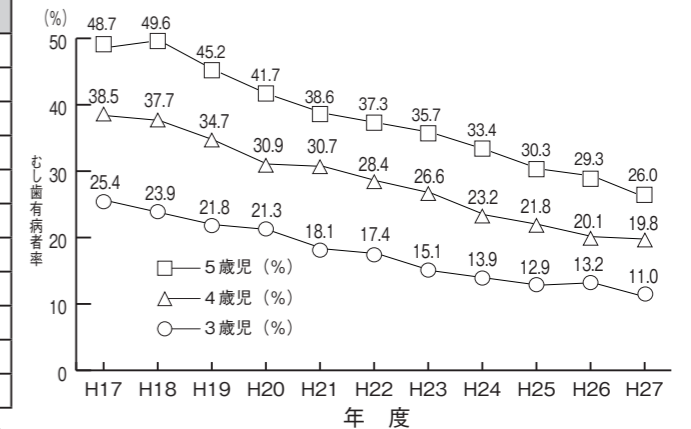
（平成17年10月～巻地域含む）

#### (2) 保育園児\*・幼稚園児のむし歯有病状況

平成27年度の保育園児\*・幼稚園児のむし歯有病者率は、各年齢とも減少傾向にあります。

表3 保育園児\*・幼稚園児のむし歯有病者率の推移

年度（西暦）	年度（和暦）	3歳児（%）	4歳児（%）	5歳児（%）
2005	平成17	25.4	38.5	48.7
2006	平成18	23.9	37.7	49.6
2007	平成19	21.8	34.7	45.2
2008	平成20	21.3	30.9	41.7
2009	平成21	18.1	30.7	38.6
2010	平成22	17.4	28.4	37.3
2011	平成23	15.1	26.6	35.7
2012	平成24	13.9	23.2	33.4
2013	平成25	12.9	21.8	30.3
2014	平成26	13.2	20.1	29.3
2015	平成27	11.0	19.8	26.0



\*保育園児には、保育園、認定こども園、地域型保育施設の子を含む

図3 保育園児\*・幼稚園児のむし歯有病者率の推移

#### (3) フッ化物塗布の利用状況

平成17年度は、市町村合併により、増加しています。また、平成17年度より委託医療機関の個別実施が併設となっています。

表4 フッ化物塗布の受診者数の推移

年度（西暦）	年度（和暦）	延べ受診者数（人）	～1歳5か月（人）	1歳6か月～1歳11か月（人）	2歳0か月～2歳11か月（人）	3歳0か月～3歳11か月（人）	4歳0か月～4歳5か月（人） （横越地域のみ）
2005	平成17	23,391	5,604	6,437	4,929	6,400	21
2006	平成18	24,673	5,828	6,657	5,144	7,044	—
2007	平成19	23,345	5,702	6,584	4,445	6,614	—
2008	平成20	22,553	5,596	6,469	4,088	6,400	—
2009	平成21	22,511	5,778	6,336	4,009	6,388	—
2010	平成22	22,510	5,812	6,421	3,801	6,476	—
2011	平成23	23,069	6,002	6,524	4,048	6,495	—
2012	平成24	23,798	6,135	6,700	4,136	6,827	—
2013	平成25	22,922	5,711	6,276	4,088	6,847	—
2014	平成26	22,171	5,680	6,025	3,691	6,710	—
2015	平成27	20,068	5,091	5,744	3,244	5,989	—

※平成17年度受診者数に、新津地域個別実施分は経過措置対応のため含まず（平成18年度より新津地域分も含む）

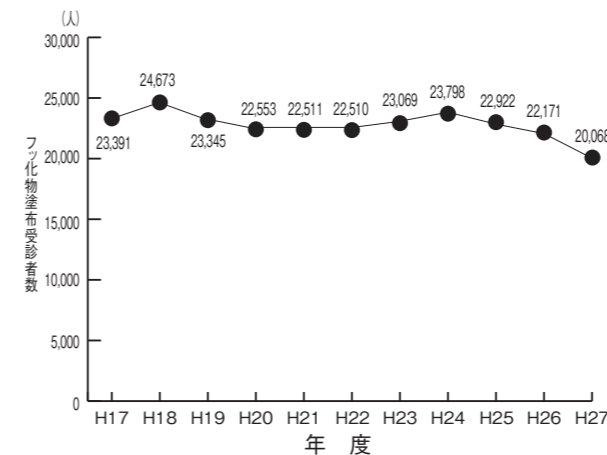


図4-1 フッ化物塗布利用者数（合計）

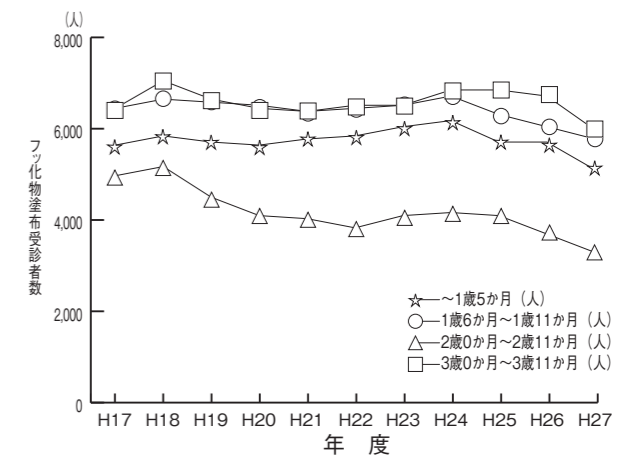


図4-2 フッ化物塗布利用者数（年齢別）

## 2-1-2 平成27年度小児むし歯の状況

### (1) むし歯有病者率の状況

乳歯が生えて間もない1歳児でも、むし歯を持つ子どもがおり、1歳6か月児の時点で、1.8%の子どもがむし歯を持っています。さらに、年齢が進むにつれて、むし歯が増え、5歳児になると26%の子どもがむし歯を持っています。

表5 乳歯むし歯有病者率（平成27年度）

対象	有病者率 (%)
1歳誕生歯科健診受診者	0.3
1歳6か月児歯科健診受診者	1.8
3歳児歯科健診受診者	11.3
保育施設等・幼稚園 3歳児	11.0
保育施設等・幼稚園 4歳児	19.8
保育施設等・幼稚園 5歳児	26.0

保育施設等・幼稚園：本年報の表22中の1.全施設より

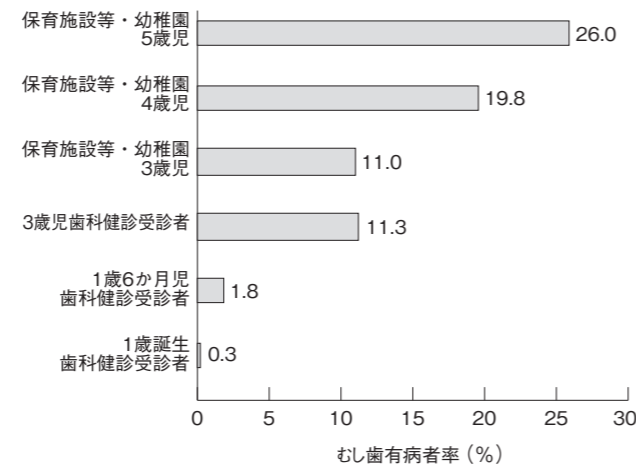


図5 乳歯むし歯有病者率

### (2) 区別の有病状況

3歳児のむし歯有病状況を区別にみると、平成27年度の有病者率は、低い区では10.3%であり、高い区では13.6%と区による差がみられます。

表6 区別むし歯有病者率

区	2015年度	
	平成26年度	平成27年度
北区	15.0	12.3
東区	13.7	11.3
中央区	11.1	10.6
江南区	14.0	11.3
秋葉区	12.2	13.6
南区	14.2	13.1
西区	11.2	10.3
西蒲区	14.2	10.5

(平成26・27年度 3歳児歯科健診結果より)

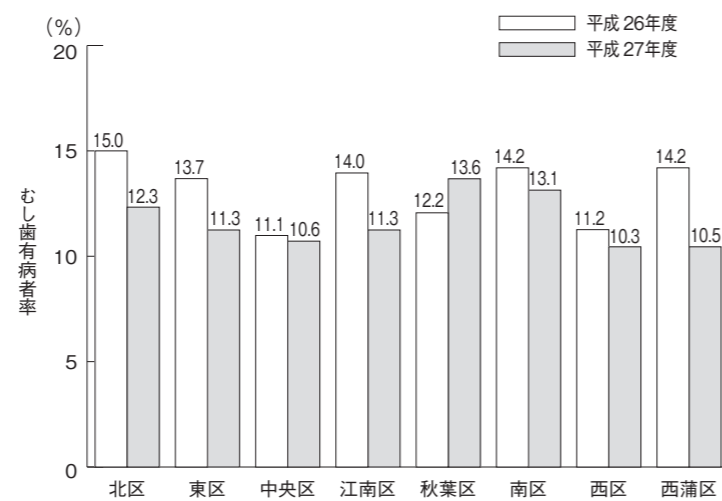


図6 区別むし歯有病者率の推移

## 2-1-3 小児の永久歯むし歯の推移

園児・学齢期の健康目標として、永久歯むし歯の予防を掲げています。具体的には小学校1年生でむし歯を持つ者の割合（有病者率）の減少と、世界保健機関（WHO）の指標でもある中学校1年生における平均のむし歯本数の減少を目指しています。

平成27年度の結果は、前年度と比較すると小学校1年生の有病者率と中学校1年生の平均むし歯本数は減少しています。

表7 6歳児むし歯有病者率の推移

年度（西暦）	年度（和暦）	有病者率 (%)
2005	平成17	3.6
2006	平成18	2.7
2007	平成19	2.9
2008	平成20	2.6
2009	平成21	2.0
2010	平成22	2.0
2011	平成23	2.2
2012	平成24	1.7
2013	平成25	2.2
2014	平成26	1.8
2015	平成27	1.5

(平成17年度：合併12市町村含むが、巻地域含まず)  
(平成18年度～巻地域含む)

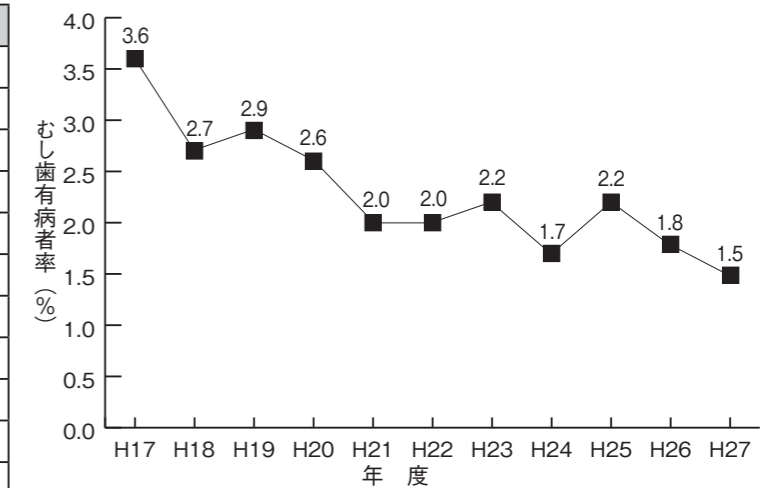


図7 6歳児むし歯有病者率の推移

表8 12歳児一人平均むし歯本数の推移

年度（西暦）	年度（和暦）	平均むし歯数[本]
2005	平成17	1.18
2006	平成18	1.09
2007	平成19	0.98
2008	平成20	1.03
2009	平成21	0.94
2010	平成22	0.90
2011	平成23	0.80
2012	平成24	0.71
2013	平成25	0.64
2014	平成26	0.56
2015	平成27	0.53

(平成17年度：合併12市町村含むが、巻地域含まず)  
(平成18年度～巻地域含む)

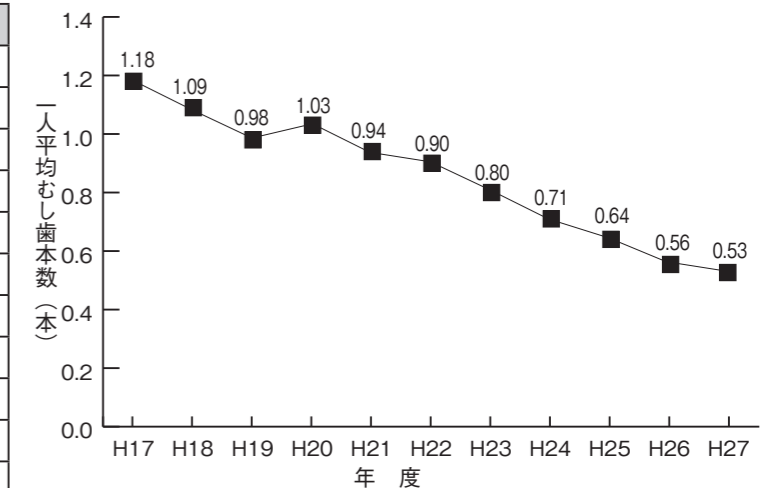


図8 12歳児一人平均むし歯本数の推移

## 2-2 児童・生徒の歯科保健の状況

### 2-2-1 児童・生徒の永久歯むし歯の推移

#### (1) 永久歯むし歯の推移

乳歯から永久歯に生えかわる時期である小・中学生の永久歯のむし歯の状況をみると、小学校1年生の時点ですでに1.5%の児童にむし歯があります。経年的にみると、永久歯むし歯有病者率は減少していますが、学年が進むにつれてむし歯は増え、小学校6年生では16.2%、中学校3年生では34.5%の生徒にむし歯があります。

表9 児童・生徒の永久歯むし歯有病者率の推移 (%)

年度 (西暦)	年度 (和暦)	小 学 校							中 学 校			
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全学年	1年生	2年生	3年生	全学年
2005	平成17	3.6	9.5	15.9	22.4	30.4	34.9	19.6	43.4	48.2	57.3	49.6
2006	平成18	2.7	8.2	14.7	21.0	26.9	33.3	18.0	40.8	47.5	53.0	47.1
2007	平成19	2.9	7.1	13.7	19.8	24.9	31.4	16.7	41.0	46.6	51.9	46.4
2008	平成20	2.6	7.8	12.6	19.9	25.9	29.4	16.6	38.6	44.3	48.2	43.8
2009	平成21	2.0	5.6	10.7	17.0	22.0	27.7	14.4	36.9	41.7	46.5	41.7
2010	平成22	2.0	6.0	9.3	15.8	20.1	27.3	13.6	35.8	43.0	48.0	42.2
2011	平成23	2.2	4.9	9.1	13.1	19.0	23.7	12.2	33.6	38.0	38.0	36.6
2012	平成24	1.7	5.2	8.7	13.9	17.0	21.4	11.5	29.5	35.9	40.6	35.3
2013	平成25	2.2	4.6	7.7	12.8	16.5	19.1	10.6	27.9	33.7	39.9	33.9
2014	平成26	1.8	3.4	6.5	9.8	13.6	15.9	8.6	24.5	31.2	35.2	30.3
2015	平成27	1.5	3.1	6.2	8.6	12.5	16.2	8.1	23.0	29.4	34.5	29.1

表10 児童・生徒の永久歯一人平均むし歯数の推移 (本)

年度 (西暦)	年度 (和暦)	小 学 校							中 学 校			
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全学年	1年生	2年生	3年生	全学年
2005	平成17	0.05	0.15	0.28	0.44	0.61	0.81	0.39	1.18	1.52	2.07	1.59
2006	平成18	0.04	0.13	0.25	0.39	0.56	0.76	0.36	1.09	1.47	1.82	1.46
2007	平成19	0.04	0.11	0.23	0.35	0.48	0.69	0.32	0.98	1.29	1.68	1.31
2008	平成20	0.04	0.14	0.21	0.36	0.53	0.61	0.32	1.03	1.30	1.57	1.30
2009	平成21	0.03	0.08	0.18	0.31	0.42	0.59	0.27	0.94	1.22	1.50	1.22
2010	平成22	0.03	0.09	0.14	0.26	0.38	0.55	0.25	0.89	1.21	1.54	1.21
2011	平成23	0.03	0.08	0.15	0.24	0.35	0.48	0.23	0.80	1.03	1.14	0.99
2012	平成24	0.02	0.08	0.14	0.24	0.32	0.45	0.21	0.71	0.96	1.20	0.96
2013	平成25	0.02	0.06	0.12	0.21	0.30	0.39	0.19	0.64	0.87	1.16	0.90
2014	平成26	0.02	0.05	0.11	0.17	0.25	0.35	0.16	0.56	0.80	1.01	0.79
2015	平成27	0.02	0.05	0.10	0.15	0.23	0.31	0.14	0.53	0.76	0.95	0.75

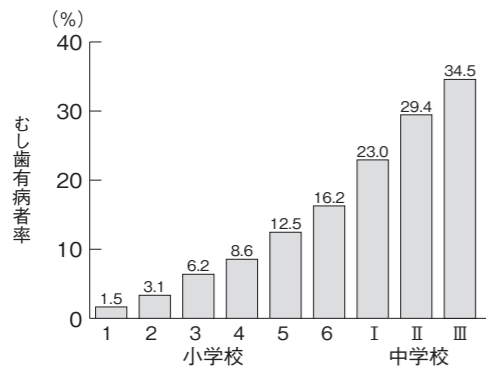


図9 平成27年度永久歯むし歯有病者率

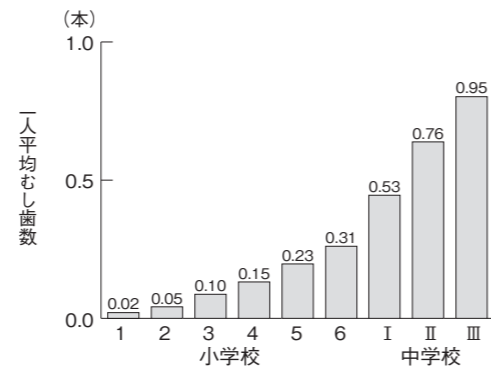


図10 平成27年度永久歯一人平均むし歯数

### 2-2-2 児童・生徒の歯肉炎の推移

現在の学校歯科健診での歯肉炎の判定は、精密検査や治療及び指導が特に必要なもので、比較的重症なものが歯肉炎と判定されています。

表11 児童・生徒の歯肉炎の有病者率の推移 (%)

年度 (西暦)	年度 (和暦)	小 学 校							中 学 校			
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全学年	1年生	2年生	3年生	全学年
2005	平成17	1.4	2.8	3.3	5.0	5.4	5.9	4.0	8.2	10.7	10.6	9.9
2006	平成18	1.4	2.6	3.8	5.1	5.8	6.1	4.1	7.7	9.4	10.1	9.1
2007	平成19	2.2	3.9	4.5	5.0	5.8	6.6	4.7	8.8	11.7	11.7	10.7
2008	平成20	0.7	1.6	2.4	3.0	3.0	3.7	2.4	3.3	4.8	4.9	4.4
2009	平成21	0.3	1.6	1.6	2.7	2.8	2.6	2.0	4.0	4.0	4.6	4.2
2010	平成22	0.6	1.4	2.0	2.2	2.5	3.1	2.0	3.4	3.7	4.5	3.9
2011	平成23	0.4	1.4	1.4	2.2	2.7	2.8	1.9	2.4	2.2	3.0	2.8
2012	平成24	0.4	1.0	1.6	1.7	2.7	2.8	1.7	3.1	3.1	2.9	2.7
2013	平成25	0.4	1.0	1.6	2.1	2.0	2.4	1.6	2.7	3.1	3.2	3.0
2014	平成26	0.4	0.9	1.9	1.5	2.1	1.9	1.4	2.0	2.3	2.3	2.2
2015	平成27	0.3	1.0	1.0	1.4	1.3	2.2	1.2	2.4	2.8	3.2	2.8

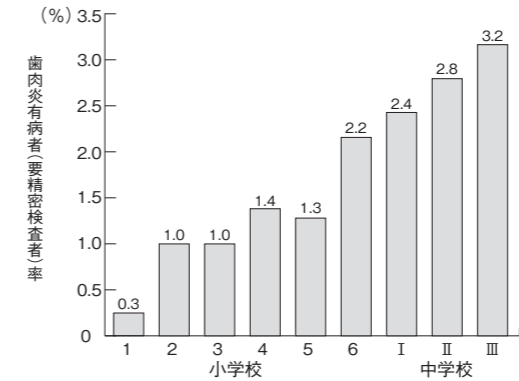


図11 平成27年度児童・生徒の歯肉炎の有病者率の推移

### 2-2-3 児童・生徒の不正咬合の推移

表12 児童・生徒の不正咬合の有所見者率の推移 (%)

年度 (西暦)	年度 (和暦)	小 学 校							中 学 校			
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全学年	1年生	2年生	3年生	全学年
2005	平成17	1.7	2.3	2.8	2.8	3.0	2.7	2.6	2.4	3.7	3.9	3.3
2006	平成18	1.5	3.1	3.3	3.0	3.2	3.5	2.9	3.3	3.3	3.4	3.3
2007	平成19	1.9	2.2	3.0	2.6	2.4	2.7	2.5	3.8	3.6	3.3	3.6
2008	平成20	1.5	2.2	2.2	2.4	2.2	2.0	2.1	3.3	4.0	3.4	3.6
2009	平成21	1.5	1.8	2.6	2.1	2.5	2.0	2.1	2.9	3.3	3.4	3.2
2010	平成22	1.3	1.7	1.7	2.2	2.1	1.8	1.8	2.8	3.4	3.4	3.2
2011	平成23	1.3	1.8	1.7	1.6	2.0	1.8	1.7	2.7	2.9	2.5	2.7
2012	平成24	1.2	1.9	1.8	1.8	1.6	1.5	1.6	2.9	2.7	2.7	2.8
2013	平成25	1.3	2.1	2.0	2.2	1.7	1.6	1.8	2.8	2.7	2.9	2.8
2014	平成26	1.6	1.8	2.1	1.7	2.1	1.7	1.8	2.8	2.9	2.9	2.9
2015	平成27	1.5	2.1	1.7	2.1	1.9	1.9	1.9	2.5	2.7	3.1	2.8

## 2-3 成人の歯科保健の状況

### 2-3-1 妊婦の歯科疾患状況の推移

表13 妊婦の歯科健診結果の推移

年度(西暦)	年度(和暦)	むし歯有病者率(%)	一人平均むし歯数(本)	歯周疾患有病者率(%) (※CPI法コード3以上)
2005	平成17	97.9	11.02	15.9
2006	平成18	97.4	10.52	12.3
2007	平成19	96.9	10.32	11.7
2008	平成20	96.5	9.63	13.1
2009	平成21	96.7	9.61	13.5
2010	平成22	95.4	8.95	11.7
2011	平成23	94.6	8.69	11.1
2012	平成24	93.2	8.05	11.2
2013	平成25	92.4	7.95	10.6
2014	平成26	90.5	7.30	15.3
2015	平成27	91.9	7.25	13.8

### 2-3-2 成人歯科健診の受診状況の推移

表14 成人歯科健診受診者数の推移

年度(西暦)	年度(和暦)	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	判定区分			要精検・要医療の内容				
					異常なし(人)	要指導(人)	要精検・要医療(人)	歯石除去(人)	歯周治療(人)	むし歯治療(人)	補綴処置(人)	その他(人)
2005	平成17	36,630	2,185	6.0	139	81	1,965	1,294	1,289	1,042	361	1,030
2006	平成18	40,669	2,373	5.8	111	97	2,165	1,326	1,403	1,035	366	730
2007	平成19	45,235	2,510	5.5	116	124	2,270	1,038	1,411	1,026	203	752
2008	平成20	44,143	2,466	5.6	137	115	2,214	1,067	1,332	873	173	828
2009	平成21	44,572	2,350	5.3	113	125	2,112	1,032	1,254	840	109	782
2010	平成22	43,348	2,265	5.2	114	107	2,044	1,399	1,357	964	168	285
2011	平成23	43,921	2,463	5.6	81	114	2,268	1,578	1,416	975	172	668
2012	平成24	43,608	2,663	6.1	78	66	2,519	1,187	1,568	1,062	300	1,484
2013	平成25	43,824	2,843	6.5	48	47	2,748	800	1,684	1,159	335	2,121
2014	平成26	42,961	3,096	7.2	71	71	2,954	898	1,892	1,200	321	1,880
2015	平成27	39,485	2,842	7.2	95	106	2,641	1,481	1,631	1,175	249	410

※対象年齢40, 50, 60, 70歳

## 2-4 新潟市口腔保健福祉センター利用状況の推移

表15 急患診療

年度(西暦)	年度(和暦)	診療日数(日)	延べ患者数(人)	1日平均患者数(人/日)
2010	平成22	71	950	13.4
2011	平成23	71	972	13.7
2012	平成24	74	1,064	14.4
2013	平成25	74	976	13.2
2014	平成26	74	1,008	13.6
2015	平成27	73	969	13.3

表16 特別診療

年度(西暦)	年度(和暦)	外 来		訪 問	相談件数(件)
		診療日数(日)	延べ患者数(人)	延べ訪問施設数(件)	
2010	平成22	142	788	—	92
2011	平成23	145	886	70	140
2012	平成24	146	996	81	117
2013	平成25	144	1,036	62	119
2014	平成26	147	1,171	92	138
2015	平成27	195	1,479	61	139

# 3 統計資料編

## 3-1 用語の説明

- 1) むし歯(う蝕) / むし歯は治療しても、もとの歯にもどらない疾患であるため、未処置のものはもちろん、治療済の歯やむし歯により抜けた歯も、むし歯に含まれます。
- 2) 乳歯のむし歯 / ①むし歯有病者率(り患者率、df者率) =  $\frac{\text{未処置歯(d)、処置歯(f)のいずれかを有する者の数}}{\text{被検者数}} \times 100 (\%)$   
 / ②1人平均むし歯数(df指数) =  $\frac{\text{未処置歯、処置歯の合計本数}}{\text{被検者数}}$
- 3) 永久歯のむし歯 / ①むし歯有病者率(り患者率、DMF者率) =  $\frac{\text{未処置歯(D)、喪失歯(M)、処置歯(F)のいずれかを有する者の数}}{\text{被検者数}} \times 100 (\%)$   
 / ②1人平均むし歯数(DMFT指数) =  $\frac{\text{未処置歯、喪失歯、処置歯の合計本数}}{\text{被検者数}}$
- 4) 処置状況 / 処置歯率(治療歯率) =  $\frac{\text{処置歯の本数}}{\text{むし歯の総本数(未処置歯、喪失歯※、処置歯の合計)}} \times 100 (\%)$  (※乳歯では含まない)
- 5) むし歯の罹患型 / 1歳6か月児歯科健診  
 O1: むし歯なし、歯もきれい O2: むし歯なし、歯の汚れ多い  
 A: 奥歯または前歯にむし歯 B: 奥歯と前歯にむし歯 C: 下前歯にもむし歯  
 / 3歳児歯科健診  
 O: むし歯なし A: 奥歯または前歯にむし歯 B: 奥歯と前歯にむし歯  
 C1: 下前歯にもむし歯 C2: 下前歯やその他にむし歯

## 3-2 新潟市の状況 (平成27年度)

### 3-2-1 乳歯むし歯の現状

表17 フッ化物塗布実施状況 (平成27年度)

	集団実施回数	実施数合計	年齢別内訳			
			～1歳5か月	1歳6か月～1歳11か月	2歳0か月～2歳11か月	3歳0か月～3歳11か月
集団歯科健診 (1歳誕生歯科健診、1歳6か月児歯科健診、3歳児歯科健診)	600	13,318	4,338	5,027	-	3,953
集団フッ化物塗布	154	2,911	435	340	1,573	563
個別フッ化物塗布 (委託医療機関実施)	-	3,839	318	377	1,671	1,473
合計	754	20,068	5,091	5,744	3,244	5,989

表18 1歳児・1歳6か月児・3歳児歯科健診状況 (平成27年度)

区分	対象者数(人)	回数(回)	受診者(人)	むし歯のある者(人)	むし歯数(本)			受診率(%)	むし歯有病者率(%)	一人平均むし歯数(本)			処置歯率(%)	不正咬合	
					総本数	未処置歯	処置歯			総数	未処置歯	処置歯		有所見者(人)	有所見者率(%)
1歳児	6,215	196	5,863	15	30	30	0	94.3	0.3	0.01	0.01	0.00	0.0	0	0.0
1歳6か月児	6,224	202	6,145	108	272	264	8	98.7	1.8	0.04	0.04	0.00	2.9	158	2.6
3歳児	6,275	202	6,116	692	2,207	1,634	573	97.5	11.3	0.36	0.27	0.09	26.0	372	6.1

表19-1 1歳誕生歯科健診 実施会場別状況 (平成27年度)

区分	対象者数(人)	回数(回)	受診者(人)	受診率(%)	むし歯のある者(人)	むし歯有病者率(%)	むし歯の判定				未萌出者(人)	むし歯数(本)			一人平均むし歯数(本)	フッ化物塗布率(%)	不正咬合	
							A型(人)	B型(人)	C型(人)	O型(人)		むし歯総本数(本)	未処置歯(本)	処置歯(本)			有所見者(人)	有所見者率(%)
会場																		
豊栄健康センター	347	12	322	92.8	0	0.0	0	0	0	318	4	0	0	0	0.00	74.2	0	0.0
北地域保健福祉センター	179	6	163	91.1	1	0.6	0	0	1	159	3	1	1	0	0.01	78.5	0	0.0
木戸健康センター	848	24	810	95.5	4	0.5	3	0	1	794	12	11	11	0	0.01	72.7	0	0.0
石山地域保健福祉センター	315	12	305	96.8	1	0.3	1	0	0	301	3	3	3	0	0.01	68.2	0	0.0
中央地域保健福祉センター	317	12	285	89.9	1	0.4	1	0	0	281	3	1	1	0	0.00	68.1	0	0.0
東地域保健福祉センター	336	12	311	92.6	0	0.0	0	0	0	309	2	0	0	0	0.00	72.7	0	0.0
南地域保健福祉センター	854	24	785	91.9	0	0.0	0	0	0	775	10	0	0	0	0.00	68.3	0	0.0
曾野木健康センター	104	6	90	86.5	0	0.0	0	0	0	89	1	0	0	0	0.00	75.6	0	0.0
横越健康センター	133	6	123	92.5	1	0.8	1	0	0	121	1	2	2	0	0.02	77.2	0	0.0
亀田健康センター	287	12	298	103.8	0	0.0	0	0	0	294	4	0	0	0	0.00	79.9	0	0.0
新津健康センター	529	12	505	95.5	1	0.2	1	0	0	499	5	2	2	0	0.00	75.2	0	0.0
白根健康福祉センター	364	12	348	95.6	1	0.3	1	0	0	340	7	2	2	0	0.01	75.3	0	0.0
坂井輪健康センター	717	20	693	96.7	2	0.3	1	0	1	681	10	2	2	0	0.00	74.7	0	0.0
黒埼健康センター	265	6	237	89.4	3	1.3	3	0	0	233	1	6	6	0	0.03	78.5	0	0.0
西地域保健福祉センター	261	8	244	93.5	0	0.0	0	0	0	243	1	0	0	0	0.00	75.8	0	0.0
西川健康センター	359	12	343	95.5	0	0.0	0	0	0	339	4	0	0	0	0.00	83.1	0	0.0
住基登録外	-	-	1	-	0	0.0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.00	100.0	0	0.0
合計	6,215	196	5,863	94.3	15	0.3	12	0	3	5,777	71	30	30	0	0.01	74.0	0	0.0

※住基登録外とは、新潟市に住居登録をせず、住民登録をしている市町村から健診依頼があった方のこと

表19-2 1歳誕生歯科健診 区別状況 (平成27年度)

区分	対象者数(人)	回数(回)	受診者(人)	受診率(%)	むし歯のある者(人)	むし歯有病者率(%)	むし歯の判定				未萌出者(人)	むし歯数(本)			一人平均むし歯数(本)	フッ化物塗布率(%)	不正咬合	
							A型(人)	B型(人)	C型(人)	O型(人)		むし歯総本数(本)	未処置歯(本)	処置歯(本)			有所見者(人)	有所見者率(%)
区																		
北区	526	18	485	92.2	1	0.2	0	0	1	477	7	1	1	0	0.00	75.7	0	0.0
東区	1,163	36	1,115	95.9	5	0.4	4	0	1	1,095	15	14	14	0	0.01	71.5	0	0.0
中央区	1,507	48	1,381	91.6	1	0.1	1	0	0	1,365	15	1	1	0	0.00	69.2	0	0.0
江南区	524	24	511	97.5	1	0.2	1	0	0	504	6	2	2	0	0.00	78.5	0	0.0
秋葉区	529	12	505	95.5	1	0.2	1	0	0	499	5	2	2	0	0.00	75.2	0	0.0
南区	364	12	348	95.6	1	0.3	1	0	0	340	7	2	2	0	0.01	75.3	0	0.0
西区	1,243	34	1,174	94.4	5	0.4	4	0	1	1,157	12	8	8	0	0.01	75.7	0	0.0
西蒲区	359	12	343	96.0	0	0.0	0	0	0	339	4	0	0	0	0.00	83.1	0	0.0
住基登録外	-	-	1	-	0	0.0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.00	100.0	0	0.0
合計	6,215	196	5,863	94.3	15	0.3	12	0	3	5,777	71	30	30	0	0.01	74.0	0	0.0





表22 保育施設等、幼稚園の乳歯むし歯有病状況

1. 全施設(284施設 20,002人) ※2.保育施設等と3.幼稚園の合計 (平成27年度)

年齢	区分	被健児数(人)	むし歯のある者(人)	むし歯数(本)			むし歯有病者率(%)	一人平均むし歯数(本)			処置歯率(%)
				総本数	未処置歯	処置歯		総数	未処置歯	処置歯	
年少組(3歳児)		6,530	721	2,354	1,860	494	11.0	0.36	0.28	0.08	21.0
年中組(4歳児)		6,709	1,329	5,047	3,274	1,773	19.8	0.75	0.49	0.26	35.1
年長組(5歳児)		6,763	1,757	7,455	3,944	3,511	26.0	1.10	0.58	0.52	47.1
計		20,002	3,807	14,856	9,078	5,778	19.0	0.74	0.45	0.29	38.9

2. 保育施設等(公・私立保育園:212園、認定こども園:16園、地域型保育施設:3園 全231施設 13,615人) (平成27年度)

年齢	区分	被健児数(人)	むし歯のある者(人)	むし歯数(本)			むし歯有病者率(%)	一人平均むし歯数(本)			処置歯率(%)
				総本数	未処置歯	処置歯		総数	未処置歯	処置歯	
年少組(3歳児)		4,508	514	1,712	1,356	356	11.4	0.38	0.30	0.08	20.8
年中組(4歳児)		4,526	961	3,710	2,510	1,200	21.2	0.82	0.55	0.27	32.3
年長組(5歳児)		4,581	1,263	5,541	2,987	2,554	27.6	1.21	0.65	0.56	46.1
計		13,615	2,738	10,963	6,853	4,110	20.1	0.81	0.50	0.30	37.5

(平成27年度新潟市保育施設等歯科健診総計表より)

3. 幼稚園(53施設 6,387人) (平成27年度)

年齢	区分	被健児数(人)	むし歯のある者(人)	むし歯数(本)			むし歯有病者率(%)	一人平均むし歯数(本)			処置歯率(%)
				総本数	未処置歯	処置歯		総数	未処置歯	処置歯	
年少組(3歳児)		2,022	207	642	504	138	10.2	0.32	0.25	0.07	21.5
年中組(4歳児)		2,183	368	1,337	764	573	16.9	0.61	0.35	0.26	42.9
年長組(5歳児)		2,182	494	1,914	957	957	22.6	0.88	0.44	0.44	50.0
計		6,387	1,069	3,893	2,225	1,668	16.7	0.61	0.35	0.26	42.8

(2015年度新潟県健康対策課乳歯う蝕り患状況表より)

### 3-2-2 永久歯むし歯の現状

表23 児童・生徒の永久歯のむし歯有病状況

市立学校 171校(小学校110、中学校56、高等学校2、中等教育学校1、特別支援学校2) (平成27年度)

学年	区分	受検者数(人)	むし歯のある者(人)	むし歯数(本)				むし歯有病者率(%)	一人平均むし歯数(本)				処置歯率(%)
				総本数	未処置歯	処置歯	喪失歯		総数	未処置歯	処置歯	喪失歯	
小学校	1年	6,616	96	130	57	73	0	1.5	0.02	0.01	0.01	0.00	56.2
	2年	6,616	208	311	143	168	0	3.1	0.05	0.02	0.03	0.00	54.0
	3年	6,615	413	640	256	384	0	6.2	0.10	0.04	0.06	0.00	60.0
	4年	6,630	571	988	377	608	3	8.6	0.15	0.06	0.09	0.00	61.5
	5年	6,616	827	1,507	587	919	1	12.5	0.23	0.09	0.14	0.00	61.0
	6年	6,810	1,100	2,095	652	1,440	3	16.2	0.31	0.10	0.21	0.00	68.7
	全学年	39,903	3,215	5,671	2,072	3,592	7	8.1	0.14	0.05	0.09	0.00	63.3
中学校	1年	6,539	1,506	3,482	1,083	2,398	1	23.0	0.53	0.17	0.37	0.00	68.9
	2年	6,748	1,987	5,137	1,644	3,493	0	29.4	0.76	0.24	0.52	0.00	68.0
	3年	6,752	2,330	6,448	1,789	4,658	1	34.5	0.95	0.26	0.69	0.00	72.2
	全学年	20,039	5,823	15,067	4,516	10,549	2	29.1	0.75	0.23	0.53	0.00	70.0
高等学校	1年	435	199	523	149	372	2	45.7	1.20	0.34	0.86	0.00	71.1
	2年	425	247	740	150	579	11	58.1	1.74	0.35	1.36	0.03	78.2
	3年	424	299	1,012	325	685	2	70.5	2.39	0.77	1.62	0.00	67.7
	全学年	1,284	745	2,275	624	1,636	15	58.0	1.77	0.49	1.27	0.01	71.9
全施設	61,226	9,783	23,013	7,212	15,777	24	16.0	0.38	0.12	0.26	0.00	68.6	

(平成27年度歯科定期健康診断結果集計表より)

### 3-2-3 児童・生徒の歯肉炎及び不正咬合の現状

表24 児童・生徒の歯肉炎および不正咬合の状況

(平成27年度)

学年	区分	受検者数(人)	歯肉炎				不正咬合			
			要経過観察者		要精検者		要経過観察者		要精検者	
			数(人)	率(%)	数(人)	率(%)	数(人)	率(%)	数(人)	率(%)
小学校	1年	6,616	283	4.3	18	0.3	355	5.4	98	1.5
	2年	6,616	533	8.1	63	1.0	488	7.4	141	2.1
	3年	6,615	646	9.8	68	1.0	679	10.3	111	1.7
	4年	6,630	880	13.3	90	1.4	725	10.9	140	2.1
	5年	6,616	778	11.8	89	1.3	698	10.6	126	1.9
	6年	6,810	779	11.4	150	2.2	738	10.8	128	1.9
	全学年	39,903	3,899	9.8	478	1.2	3,683	9.2	744	1.9
中学校	1年	6,539	1,045	16.0	155	2.4	840	12.8	165	2.5
	2年	6,748	1,257	18.6	189	2.8	829	12.3	180	2.7
	3年	6,752	1,186	17.6	217	3.2	900	13.3	210	3.1
	全学年	20,039	3,488	17.4	561	2.8	2,569	12.8	555	2.8

(平成27年度歯科定期健康診断結果集計表より)

### 3-2-4 園・学校での歯科保健活動の現状 (新潟県健康対策課歯科保健実施状況表より)

表25 歯科健診実施状況 (平成27年度)

区分	保育園(206園)		幼稚園(55園)		小学校(119校)		中学校(69校)	
	園数	%	園数	%	校数	%	校数	%
定期歯科健診	198	96.1	51	92.7	102	85.7	60	87.0
(再掲)臨時歯科健診	8	3.9	4	7.3	17	14.3	9	13.0
治療勧告	204	99.0	53	96.4	119	100.0	69	100.0
歯肉炎処置勧奨	155	75.2	33	60.0	119	100.0	69	100.0
C O 処置勧奨	176	85.4	40	72.7	118	99.2	69	100.0

表26 治療勧告回数 (平成27年度)

区分	保育園(206園)		幼稚園(55園)		小学校(119校)		中学校(69校)	
	園数	%	園数	%	校数	%	校数	%
1回	189	91.7	46	83.6	17	14.3	13	18.8
2回	14	6.8	5	9.1	34	28.6	29	42.0
3回	1	0.5	2	3.6	48	40.3	23	33.3
4回	0	0.0	0	0.0	15	12.6	3	4.3
5回以上	0	0.0	0	0.0	5	4.2	1	1.4

表27-1 園・学校におけるむし歯予防事業実施状況① (平成27年度)

区分	保育園(206園)		幼稚園(55園)		小学校(119校)		中学校(69校)	
	園数	%	園数	%	校数	%	校数	%
フッ化物塗布	1	0.5	4	7.3	3	2.5	3	4.3
園・学校での歯みがき	192	93.2	39	70.9	98	82.4	34	49.3
歯みがき剤の使用	4	1.9	3	5.5	30	25.2	21	30.4

表27-2 園・学校におけるむし歯予防事業実施状況② (平成27年度)

区分	保育園(212園)		認定こども園・幼稚園(52園)		市立小学校(110校)		市立中学校(57校)	
	園数	%	園数	%	校数	%	校数	%
フッ化物洗口	179	84.4	26	50.0	64	58.2	8	14.0

平成27年度 新潟市小児歯科保健連絡会資料より

表28 園児・生徒に対する歯科保健教育実施状況 (平成27年度)

区分	保育園(206園)		幼稚園(55園)		小学校(119校)		中学校(69校)	
	園数	%	園数	%	校数	%	校数	%
保健指導	165	80.1	42	76.4	118	99.2	66	95.7
歯みがきの評価※1	48	23.3	15	27.3	114	95.8	61	88.4
フッ化物入り歯磨剤指導	10	4.9	2	3.6	68	57.1	33	47.8
フロス・糸つきようじ指導	4	1.9	2	3.6	103	86.6	63	91.3

※1: 歯垢染色剤で評価

表29 保護者に対する歯科保健啓発活動実施状況 (平成27年度)

区分	保育園(206園)		幼稚園(55園)		小学校(119校)		中学校(69校)	
	園数	%	園数	%	校数	%	校数	%
講演会・講習会	16	7.8	17	30.9	17	14.3	3	4.3
たより等の広報活動	149	72.3	32	58.2	118	99.2	68	98.6

※表27-2以外は県立新潟盲学校、県立新潟聾学校、県立新潟養護学校、はまぐみ分校、市立養護学校も含む

### 3-2-5 成人歯科保健の現状

表30-1 妊婦歯科健診状況(むし歯) (平成27年度)

年齢	対象者数(人)	回数(回)	受診者数(人)	むし歯のある者(人)	むし歯数(本)				受診率(%)	むし歯有病者率(%)	一人平均むし歯数(本)				処置歯率(%)
					総本数	未処置歯	処置歯	喪失歯			総数	未処置歯	処置歯	喪失歯	
~19歳	-	-	11	8	38	22	16	0	-	72.7	3.45	2.00	1.45	0.00	42.1
20~29歳	-	-	731	627	3,895	611	3,266	18	-	85.8	5.33	0.84	4.47	0.02	83.9
30~39歳	-	-	1,344	1,274	10,785	856	9,866	63	-	94.8	8.02	0.64	7.34	0.05	91.5
40歳~	-	-	112	111	1,225	58	1,153	14	-	99.1	10.94	0.52	10.29	0.13	94.1
合計	6,160	126	2,198	2,020	15,943	1,547	14,301	95	35.7	91.9	7.25	0.70	6.51	0.04	89.7

表30-2 妊婦歯科健診状況(歯周疾患有病者) (平成27年度)

年齢	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	歯周疾患の状況(CPI)									
				最高コード別有病者数(人)					最高コード別有病者率(%)				
				0	1	2	3	4	0	1	2	3	4
~19歳	-	11	-	0	5	4	2	0	0.0	45.5	36.4	18.2	0.0
20~29歳	-	731	-	214	198	220	88	10	29.3	27.1	30.1	12.0	1.4
30~39歳	-	1,344	-	376	379	398	169	22	28.0	28.2	29.6	12.6	1.6
40歳~	-	112	-	28	37	34	11	2	25.0	33.0	30.4	9.8	1.8
合計	6,160	2,198	35.7	618	619	656	270	34	28.1	28.2	29.8	12.3	1.5

(CPIコード; 0:健全, 1:歯肉出血, 2:歯石, 3:浅いポケット, 4:深いポケット)

表30-3 妊婦歯科健診状況(歯周疾患有病部位) (平成27年度)

区分	歯周疾患の状況(CPI)										治療必要者率(%)		
	コード別部位数					一人平均部位数					要保健指導	要歯石除去	要専門処置
	0	1	2	3	4	0	1	2	3	4			
~19歳	14	37	13	2	0	1.3	3.4	1.2	0.2	0.0	100.0	54.5	0.0
20~29歳	2,715	1,035	428	188	14	3.7	1.4	0.6	0.3	0.0	70.6	43.5	1.4
30~39歳	5,099	1,858	738	336	30	3.8	1.4	0.5	0.3	0.0	72.0	43.8	1.6
40歳~	398	195	56	21	2	3.6	1.7	0.5	0.2	0.0	75.0	42.0	1.8
合計	8,226	3,125	1,235	547	46	3.7	1.4	0.6	0.2	0.0	71.8	43.7	1.5

表31 歯科健康教育・相談 (平成27年度)

	回数(回)	受講者数(人)
安産教室	40	489
親子歯科健康教育	41	699
育児相談(歯科相談)	92	624
成人歯科健康教育	25	499
成人歯科健康相談	13	15
歯の健康フェア	2	4,205

表32 成人歯科健診受診状況 (平成27年度)

区分	対象者数(人)	受診者数(人)	判定区分			受診率(%)	判定区分			要精検・要医療の内容					
			異常なし(人)	要指導(人)	要精検・要医療(人)		異常なし(%)	要指導(%)	要精検・要医療(%)	歯石除去(人)	歯周治療(人)	むし歯治療(人)	補綴処置(人)	その他(人)	
男	40歳	6,007	246	6	4	236	4.1	2.4	1.6	95.9	127	140	135	11	24
	50歳	4,944	195	2	8	185	3.9	1.0	4.1	94.9	105	123	92	10	17
	60歳	5,118	278	6	6	266	5.4	2.2	2.2	95.7	147	175	114	32	47
	70歳	3,487	283	5	8	270	8.1	1.8	2.8	95.4	141	193	101	41	35
	小計	19,556	1,002	19	26	957	5.1	1.9	2.6	95.5	520	631	442	94	123
女	40歳	5,784	558	21	35	502	9.6	3.8	6.3	90.0	317	247	261	17	78
	50歳	5,099	373	13	19	341	7.3	3.5	5.1	91.4	206	201	130	21	51
	60歳	5,230	525	26	16	483	10.0	5.0	3.0	92.0	261	313	205	52	92
	70歳	3,816	384	16	10	358	10.1	4.2	2.6	93.2	177	239	137	65	66
	小計	19,929	1,840	76	80	1,684	9.2	4.1	4.3	91.5	961	1,000	733	155	287
合計	39,485	2,842	95	106	2,641	7.2	3.3	3.7	92.9	1,481	1,631	1,175	249	410	

### 3-3 国及び県の歯科疾患状況

#### 3-3-1 平成23年厚生労働省歯科疾患実態調査

表33 乳歯むし歯有病状況 (平成23年)

年齢(歳)	有病者率(%)	未処置歯保有者率(%)	処置完了者率(%)
1	-	-	-
2	7.5	7.5	-
3	25.0	25.0	-
4	34.8	23.9	10.9
5	50.0	46.7	3.3
6	42.1	23.7	18.4
7	55.6	33.3	22.2
8	69.2	28.8	40.4
9	46.7	26.7	20.0
10	52.1	27.1	25.0
11	26.3	5.3	21.1
12	27.0	13.5	13.5
13	14.3	7.1	7.1
14	-	-	-

※歯科疾患実態調査結果より算出

表34 永久歯むし歯有病状況 (平成23年)

年齢(歳)	有病者率(%)	未処置保有者率(%)	処置完了者率(%)	一人平均値			
				DMF歯数	D歯数	M歯数	F歯数
5~9	10.4	3.3	7.1	0.2	0.1	0.0	0.1
10~14	34.7	9.4	19.4	1.0	0.3	0.0	0.7
15~19	63.7	10.6	24.8	3.2	1.2	0.0	2.0
20~24	89.9	6.7	46.1	5.9	1.0	0.1	4.7
25~29	95.1	3.3	52.5	8.5	1.1	0.2	7.2
30~34	96.9	1.0	56.0	10.7	1.1	0.4	9.2
35~39	98.2	0.4	60.9	11.9	0.9	0.5	10.6
40~44	99.6	0.9	66.1	12.7	1.0	0.9	10.8
45~49	98.6	1.4	61.9	15.2	1.0	1.5	12.6
50~54	99.6	1.2	65.4	16.2	0.8	2.6	12.7
55~59	99.0	2.4	63.3	17.5	1.1	4.1	12.3
60~64	96.6	1.8	60.2	18.1	1.0	5.9	11.2
65~69	95.4	1.8	59.7	18.9	1.0	7.2	10.7
70~74	88.7	3.6	51.8	21.1	1.0	11.0	9.1
75~79	87.9	3.8	49.7	22.9	0.9	12.7	9.3
80~84	78.2	5.3	37.3	24.2	1.3	16.1	6.8
85~	65.1	5.7	37.7	26.5	0.9	19.7	5.9

(「DMF」：永久歯列のう蝕経験の総数, 「D」：未処置, 「M」：喪失歯, 「F」：処置歯)

#### 3-3-2 平成27年度文部科学省学校保健統計調査

表35 12歳児永久歯の1人当たり平均むし歯等数(本) (平成27年度)

区分	計	喪失歯	むし歯(う蝕)		
			計	処置歯	未処置歯
計	0.90	0.01	0.89	0.55	0.34
男	0.83	0.01	0.82	0.50	0.32
女	0.98	0.02	0.96	0.60	0.36



# 4 新潟市の歯科保健のあゆみ

年度		年表
和暦	西暦	
昭和38	1963	3歳児健康診査事業開始（含む歯科健診）
		妊婦歯科健診事業開始
45	1970	フッ素塗布事業を集団形式で開始
52	1977	1歳6か月児健康診査事業開始（含む歯科健診）
62	1987	歯科健康教育開始
		歯科健康相談開始
平成5	1993	新潟市生涯歯科保健計画開始（～平成12年度）・新潟市歯科保健推進会議設置
6	1994	1歳誕生歯科健診開始
7	1995	1歳6か月児健康診査事業にフッ素塗布を併設
		新潟県在宅障害者歯科保健推進事業 （平成14年に「新潟県障害児・者歯科保健推進事業」に事業名称変更）
8	1996	中核市に移行
10	1998	在宅寝たきり者訪問口腔衛生指導開始
11	1999	3歳児健康診査事業にフッ素塗布を併設
13	2001	新潟市生涯歯科保健計画（第二次）開始（～平成18年度）
14	2002	成人歯科健診開始（対象年齢：40歳、50歳）
15	2003	新潟市障害者要介護者歯科保健事業開始（～平成26年度）
17	2005	成人歯科健診の対象年齢を拡大（対象年齢：40歳、50歳、60歳、70歳）
		フッ素塗布事業に個別形式を追加
19	2007	政令指定都市に移行
		新潟市生涯歯科保健計画（第三次）開始（～平成25年度）
20	2008	新潟市口腔保健福祉センター条例制定
21	2009	新潟市口腔保健福祉センター開設
		親子歯科健康教育開始
23	2011	1歳誕生歯科健診にブックスタート併設
26	2014	新潟市生涯歯科保健計画（第四次）開始